

# まんさい



エンフトールさん、3年間ありがとうございました♪ [令和5年10月満了]

お年寄りからも職員からも信頼されてきたモンゴルのエンフトールさん、和の思い出と共に…

294号もくじ

- |                               |   |                         |
|-------------------------------|---|-------------------------|
| <u>☆2～3頁★</u>                 | <u>☆4頁★</u>                             |                         |
| * 上半期検証と下半期目標<br>(事務課、介護・大通り) | * 祝 光寿苑45周年&敬老を祝う会<br>* 碧祥寺報恩講参拝 * 職員募集 |                         |
| <u>☆5頁★</u>                   | <u>☆6頁★</u>                             | <u>☆7頁★</u>             |
| * 想…災害を捉える                    | * 地域密着型事業紹介<br>* 寄附・寄贈・訪問等紹介            | * 今生より往く<br>* 光寿苑職員研鑽の場 |
| <u>☆8頁★</u>                   |   |                         |
| *「光寿苑の日々」(4コマ漫画)              | *「自然法爾」(お寺さんのお話)                        | *「おわりに」                 |

光寿会ホームページは『光寿会 にしわが』で素早く検索できます(^^♪

「村」が壊していく。村の人間關係が希薄になつていいく。  
コロナ禍が、それをいっそう早めているようだ。村の寺も、同時に「流竄」する運命にあるのだろうか。私は、若い頃に出遇った魯迅の短編『故郷』を思い出した。  
首都に出て成功した主人公「僕」は、昔住んでいた生家を引き払い、別れを告げるために20年ぶりに故郷に帰ってきた。  
懐かしい故郷——幼ないみの閑土と会うのは、樂いもの一つだった。しかし、喜びと寂しさの色を湛えて僕の前に立つ彼は、やがて恭しい力のとなり、僕をこう呼んだのだ。  
△ 旦那様♪

第93回 『魯迅故郷』

故郷滯在を終え、喪失感を抱えながら、首都に帰る途中の船中で思う。幼なじみの「ブルントウ」と「僕」の間を陰てるや貧困ムと階級の厚い壁は、取り払われる時が来るのだろうか。

短い滞在中に仲良くなつた闇土と僕の息子たちが、変わらずに友情を保ち続けていける希望はあるのだろうか。

魯迅は、一つの結論に達する。

ア希望とは本来あるとも言えないし、ないとも言えない。それは「地上の道」のようだ。

「故郷」は、冒頭の「地上にもともと道はないが、歩く人が多くなれば道になる。」の言葉が締めくくられ、希望はやがて願いとなり歩み出すのだ。

色々な言葉に出遇いながら、時に影響され時に支えられたりして今日まで過ごしてきた。私の心に留まつた言葉群は、どれもがその時々の時の私の置かれていた状況やそれに対する心の状態により開心を持ったものであり、遂に私の心の状態にマッチングしながら、た言葉たちは、私の中でスルーサーしてきたのである。しかも相当数。其城義磨先生が仰つた。  
「人間の知恵を通して、精神なるにも渴りが生じる。「意志」は「意地」となり、「エゴ」は「エゴ」になり、「本能」は「煩惱」と化す。渴りの正体に気づけば、その煩惱の自分と向きあつて生きていける。」「渴り眼」があつてこそ光を感じる。

光寿会では介護士・看護師・調理師等職員大募集(^^♪ 0197-84-2526



イラスト：1000

敬老式典当日、出席したお年寄りたちの前で確かに言った私。  
『お祝いの品は、後ほどお一人お一人にお渡しますので、待ってて下さいね』  
心待ちにして下さっているところが、また何よりも愛しい皆様である♪



明るい性格と笑い声、永遠に：♥

## 高橋ミチさん【96歳】

入居から12年、黄門様のような笑い声と、「オメもこびや来いよ」と手をなさいさせていたミチさん。とても優しく、笑顔のかわいい方で、職員みんなの元気の源でした。本当にありがとうございました。

長い間、おつかれさまでした。ミチさんを忘れないでください。  
《担当・高橋加奈恵》

# 「今生より 往く」

## 光寿苑職員研鑽の場

事故防止・対応研修 11/7~8 • 救急救命講習 10/12



実際の入居者のひやりはっと事例を題材としてグループワークを開催。立ち上がり時や歩行時等の3つの場面を設定し、「考えられる事故」を出し合う所から開始。それらが出された所で、その想定される事故に対してどう対応したら良いかをフリーディスカッションしました。想像力高まる良き時間でした。



## 令和5年度の法人キーワードは『活かす』です！

【事務】「①事務部門」☆氏家洋也☆

法人キーワード	令和5年度共通のキーワードは『活かす』		
令和5年度上半期のイメージ像	テーマ	目標①	目標②
理上想像半期	今ある環境と資源を活かす	★コロナ禍で整備した通信環境等を活かす。	★職員の福利厚生の向上を目指す。
具体的な取組み	①今後の業務改善のため、幅広く活用できないか模索する。 ②ICTを活用した事業所間の情報共有や連携と、職員の連絡網体制の構築を行う。	①今年度から始める福利厚生サービスを職員に知ってもらい、活用してもらえるよう活動する。 ②職員親睦会の円滑な運営が行えるようにサポートを行う。	

令和5年度上半期検証【テーマ】	現在進行形として継続したテーマとしたい。
令和5年度上半期検証【各目標】	<p><b>目標①</b>            ①事業所間の情報共有のあり方を、現在具体的に検証中である。            ②職員の連絡網体制の構築は、防災委員会と感染症対応専門チームで作成するBCP（事業継続計画）と合わせ検討する予定である。※感染症予防対策をとり、オンラインではなく、対面方式による面会ができる限り実施できており良かった。天候などにより良い環境では無い時もあるので、今後他の部署含め確認したい。</p> <p><b>目標②</b>            ①福利厚生サービスの活用は、11月に職員へ案内できる状況にあるので、今後活用に向けて啓発活動を行いたい。            ②職員親睦会については、一堂に会しての企画は難しい面があるが、感染防止対策をとりながら部署毎の懇親会も実施できている。親睦会役員の選出も進んでいるため、運営のサポートを引き続き行いたい。</p>

令和5年度下半期のイメージ像	テーマ	今ある環境と資源を活かす	
		目標①	目標②
理下想像半期	★コロナ禍で整備した通信環境等を活かす。	★職員の福利厚生の向上を目指す。	
具体的な取組み	①今後の業務改善のため、幅広く活用できないか模索する。 ②ICTを活用した事業所間の情報共有や連携と、職員の連絡網体制の構築を行う。	①今年度から始める福利厚生サービスを職員に知ってもらい、活用してもらえるよう活動する。 ②職員親睦会の円滑な運営が行えるようにサポートを行う。	

# 上半期を振り返って、下半期の目標再設定です

【生活】「⑥介護部門…大通り」 ☆菊池直樹☆

法人キーワード

## 令和5年度共通のキーワードは『活かす』

令和5年度上半期のイメージ像	テーマ	皆が生きるケア
理上 想半 像期	目標①	目標②
	★互いを活かした暮らし	★介護技術の向上・実践・継続
具体的な取り組み	<p>①残存機能を活かす ⇒介護の世界ではあたり前の事だが、今一度基本に返り、「手を掛け過ぎていないか」「想いに添ったケアができているか」を見直し、心身の機能回復・維持に努めている。</p> <p>②スキルを活かす ⇒趣味や特技、前職や経験など、職員一人一人の得意分野を活かして、お年寄りの暮らし（職員は仕事）に楽しみを提供する。</p>	<p>①個々に合った介助方法の探求 ⇒昨年度知り得た情報や介護技術を活かし、お年寄りのより良い暮らしに繋げていく。</p> <p>②「基本あっての応用」を常に理解しておく ⇒「なぜこういうやり方をしているのか?」「なぜこのやり方だとまずいのか?」…一つ一つの動作に責任を持って説明できるようになる。</p>

令和5年度上半期検証【テーマ】	*知恵と工夫で、物品の工夫はできたと思う。 *人が生き生きとしているとは言えないため、もう少し離床の機会を増やす必要があった。
令和5年度上半期検証【各目標】	<p><b>目標①</b> ①新人職員が入った事もあり、介護技術（特に基本的な事）の再認識をする機会が多いため、今後も継続して実践に活かしていきたい。 ②下半期は、もっと趣味・娯楽の時間を設けていきたい。</p> <p><b>目標②</b> ①今後も安全安楽な介助方法を探求していく。 ②目標①の「①」同様、新人職員が入った事で、より自分の言動に責任を持つ事を意識する機会が増えたと思う。続けていきたい。</p>

令和5年度下半期のイメージ像	テーマ	皆が生きるケア
理下 想半 像期	目標①	目標②
	★互いを活かした暮らし	★介護技術の向上・実践・継続
具体的な取り組み	<p>①残存機能を活かす ⇒介護の世界ではあたり前の事だが、今一度基本に返り、「手を掛け過ぎていないか」「想いに添ったケアができているか」を見直し、心身の機能回復・維持に努めている。</p> <p>②スキルを活かす ⇒趣味や特技、前職や経験など、職員一人一人の得意分野を活かして、お年寄りの暮らし（職員は仕事）に楽しみを提供する。</p>	<p>①個々に合った介助方法の探求 ⇒昨年度知り得た情報や介護技術を活かし、お年寄りのより良い暮らしに繋げていく。</p> <p>②「基本あっての応用」を常に理解しておく ⇒「なぜこういうやり方をしているのか?」「なぜこのやり方だとまずいのか?」…一つ一つの動作に責任を持って説明できるようになる。</p>

今月の登録者の方々

15名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」  
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

## 今秋は行事目白押しですね♪ 「ひなたぼっこの日常」



上2枚『夜間防災訓練』

左下『お茶会・バス旅行』

右下『豆の収穫』

## おかげさまでした

寄贈 ★=光寿苑、☆=ひなたぼっこ

面会・外出 [10月1日～31日]

- ★ 高橋 あや子 様 [野々宿]
- ★ 医名 様 [西和賀町]
- ★ 和賀クリーニング 様 [北上市]
- ☆ 高橋 ちづ子 様 [下前]
- ☆ 梨子下 深幸 様 [上野々]
- ☆ 加藤 真喜子 様 [新町]
- ☆ 深澤 夕キ 様 [太田]
- ☆ 高橋 瑞璃 様 [川尻]
- ☆ 照井 和江 様 [北上市]
- ☆ 宇留野 説子 様 [東京都]
- ☆ 西和賀町立湯田小学校 様

【対面面会】 延べ46名（対象入居者21名）

### 訪問

夜間防災訓練（10月30日）

★地域協力員・4名、西和賀消防署員3名



光寿会へのご支援

# 想。災害を捉える 宮城県から発信します②

## 「慶念坊の精神を胸に」白木澤 琴 氏

前回からスタートした宮城県の僧侶・白木澤琴さんより2回目のご執筆を頂きました。今回は、琴さんのお寺の源流に根づく歴史に触れて頂きました。

廣域の宮城県北部。私が生まれ育ったこの地では、大昔から、冷害・水害・地震・飢饉といつた、大自然の脅威とともに人々は生きてきました。江戸時代・飢饉ともなれば、間引かと称して生後間もない赤子を殺めらる悪弊や、明治初期頃まで続きました。この悪弊要死る農村地帯において、幕末から明治という激動の時代、淨土真宗の教えを命懸けで布教し、53人の赤子の命を救い、育てた一人の僧侶がいました。その名を慶念といいます。

時は幕末。文政三年（1820年）、慶念は山口村（現岩手県北上市和賀町）に生を受けます。俗名は長兵衛。縁あって親鸞聖人の教えに感銘を受けて了長兵衛は、家を捨て、得度一出家。名を慶念と改め、全国の親鸞聖人ゆかりの地を訪ねます。帰国の途中、宮城県北部の涌谷の地に留まり、布教の拠点としました。私の住まいは非常に心優しく、せいたくを嫌い、食い身なりに粗食を好み、お家から車で公共交通機関を好んでいました。私の住まいは暮末。文政三年（1820年）、慶念は山口村（現岩手県北上市和賀町）に生を受けます。俗名は長兵衛。

次第に協力者が増える一方、慶念の名を語り、悪事をはたらく者が出始め、ついに慶念は「無実の罪」とで捕えられてしまします。時は明治四年六月二日（1871年）のことでした。

その間、慶念はお上の者は食べない、と断食で抗議します。約一ヶ月後、衰弱した慶念は、一時は出獄されましたが、三日後の七月五日、信徒に囲まつたが、五十二年の



### 慶念坊の精神を胸に

慶念は、生後間もない赤子を殺められた。この悪弊要死る農村地帯において、幕末から明治という激動の時代、淨土真宗の教えを命懸けで布教し、53人の赤子の命を救い、育てた一人の僧侶がいました。その名を慶念といいます。

時は暮末。文政三年（1820年）、慶念は山口村（現岩手県北上市和賀町）に生を受けます。俗名は長兵衛。縁あって親鸞聖人の教えに感銘を受けて了長兵衛は、家を捨て、得度一出家。名を慶念と改め、全国の親鸞聖人ゆかりの地を訪ねます。帰国の途中、宮城県北部の涌谷の地に留まり、布教の拠点としました。私の住まいは非常に心優しく、せいたくを嫌い、食い身なりに粗食を好み、お家から車で公共交通機関を好んでいました。私の住まいは暮末。文政三年（1820年）、慶念は山口村（現岩手県北上市和賀町）に生を受けます。俗名は長兵衛。

次第に協力者が増える一方、慶念の名を語り、悪事をはたらく者が出始め、ついに慶念は「無実の罪」とで捕えられてしまします。時は明治四年六月二日（1871年）のことでした。

その間、慶念はお上の者は食べない、と断食で抗議します。約一ヶ月後、衰弱した慶念は、一時は出獄されましたが、三日後の七月五日、信徒に囲まつたが、五十二年の

玉蓮寺

（続き）

白木澤 琴

# 光寿苑45周年&敬老を祝う会

去る10月15日、光寿苑45周年と敬老を祝う会を開催。西和賀民謡同好会とやよい会の皆様が舞台披露され、お年寄りたちは目を輝かせて手拍子を送っておりました♪



## 職員募集中

### 管理栄養士

管理栄養士資格必須

### 調理員

調理師有資格者は勿論、無い方も！

### 生活相談員

社会福祉士または社会福祉主事

### 介護支援専門員

介護支援専門員資格必須

お電話下さい♪ 0197-84-2526

## 碧祥寺報恩講参拝



10月29日